

東海第2 原発は  
動かさないで



使いやすい  
市民会館を早く



無所属・  
「はばたく会」の市長候補に

お願い託してください

## 市長がかわれれば...

東海第2  
原発

新しい安全協定を使って

### 再稼働は止められます

市長の決断一つでストップできます

周辺6市村と日本原電との新しい安全協定は、「ひとつの自治体でも反対すれば再稼働できない」ものです。この実質的な事前了解権を使って水戸市長が反対すれば再稼働はできません。

市長の責任は市民の安全を守ることです

水戸市民 27 万人を安全に避難させるなど不可能です。市民の安全を守る市長の責任ある態度は、再稼働をやめさせ、廃炉を求めていくことです。



東海第2原発（東海村）

市民  
会館

巨大・巨額の現計画

### 安く、使いやすい計画に見直せます

320 億円以上、2000 名ホールは大きすぎます

再開発による用地確保を含め 320 億円以上。その多くは借金です。2000 名の大ホールなど 3700 名収容の大きな施設では需要は見込めません。毎年の維持管理費が多額となり、家賃も発生するなど、将来にわたって市の財政を圧迫することになります。

今なら間に合います

土地や建物の権利変換はきまりましたが、まだ市の予算はほとんど使われていません。本体工事もこれからです。市民の声をきき、市民の望む計画に見直すことは十分可能です。



建設予定地の泉町1丁目北地区

## 市民の声を聞く市長になれる人です

弱い立場の人に寄りそって

市長候補は 1984 年、水戸市に法律事務所を設立。35 年間、さまざまな困難を抱える人に寄りそって、解決のために力になってきました。現在、弁護士8名の県内最大規模の法律事務所の所長です。

日弁連副会長として尽力

日本弁護士連合会の副会長のときには、高齢者や障がい者、DV被害者の方たちが、法テラス（司法支援センター）を利用しやすくするための法改正と制度改善に尽力しました。

- 1956 年生まれ（62 歳）
- 内原町立妻里小、茨城中、水戸一高、東京大学法学部卒
- 水戸翔合同法律事務所所長
- 県弁護士会会長・日弁連副会長、茨城中学高校PTA会長など歴任
- 趣味はフルート演奏、登山
- 家族は一男一女は独立し妻と2人暮らし。赤塚1丁目在住

あなたの一票が水戸市をつくります — 再稼働ノー、暮らし守る市政